



12 がつ

ひよこだより



2017.12.1

11月のアルバム・・・2歳の子も達は心も体がまるごと一緒です・・・

《お芋ほり》

土にふれ、土を掘るとそこにはお芋！！
こんな不思議を新鮮に感じられるのは



在園児と一緒に、朝の会をして、
芝生の広場で素話を聞いて、いざ！お芋畑に出発！！人生初の芋ほりです！！土を掘っていくと、お芋が顔をだす！

何処までつづいているのかなあ・・・

子どもよりお父さんお母さんが興奮気味ですが(^o^)そのおかげで、子ども達は、「これは！嬉しいことのように」と感覚的に察して徐々にひっしの様相！！みてください、ママと子どもの後ろ姿からその本気が伺えます。

大人の夢中を感じとり、嬉しい喜びを感じとっていく・・・子どもと、秋の収穫自然の実りを実感するって嬉しいことですね。お芋を掘って、味わって、芋のツルと、子ども達がわんぱく山で集めた木の実でリースを作って・・・

なんて、贅沢な秋の味わい方でしょう・・・



《お話し遊び》



《お話し遊び》・・・みんなでいることが楽しくなってきた子ども達。ともだちの動きや仕草に共鳴して動き始めましたね・・・
子どもの感じる心ってすごいなあ

先生の素話の世界に入って、川を跳んだり、りんごをジャンプで釣ったり、おおかみまで対峙できるのです！！
子どもが自ら心をふるわせて、おはなしの世界にとっぴりと入り込める・・・素敵な時間ですね。
言葉のやりとりも嬉しく弾んできました・・・。

ざんまい

三昧することの大切さ・・・

「子どもの三昧させてやれよ…」と園長先生の一言。

辞書によると、「心を一つの対象に集中して動揺しない状態。雑念を去り没入することによって、対象が正しくとらえられるとする」と書かれています。さつま芋を沢山掘って、トクをしようなんて雑念はひよこ組の子どもにはありません！さつま芋という対象に集中して、安定して無心で向き合って、つたを力いっぱい引っ張って、その生命力を感じ、お芋の重さや美味しさを感じることは、さつま芋という、命を正しく捉えた事になるのだと思います。ひよこ組の子どもは、はまさに「さつま芋三昧」でとても大切なことを学んでいます(^o^)

12がつうまれのおともだち



3 にち たなべ こうた くん
15 にち ひろた ゆきと くん
21 にち よしだ りゅうと くん



12月のわらい

◎冬の自然に親しみ遊ぶことをたのしむ

12/1日(金) 冬支度 たき火(保護者参加)

※保護者の皆さんはクリスマスリースを作ります。いもづるリースをお持ちください。リボンや毛糸などリースに着けたいものや文具も御持参下さい。

12/14日(木) お餅つき大会(保護者参加)

※保護者の皆さんは、割ぼう着・三角巾を必ずご持参ください。

12/12日(火) ようちえんであそぼう



1月のわらい

◎お正月遊びをたのしむ

1/19日(金) 新春お茶会(保護者参加)

1/26日(金) お正月あそび・かるた遊び(保護者参加)

1/31日(水) 冬のホカホカあそび・クッキング

※1月のひよこぐみは19日(金)よりスタートします。

♪ 楽しくうたおう♪

- ・あんたがたどこさ・おせんべやけたかな
- ・あぶくたつた
- ・サンタクロースはどこだ
- ・あっという間にクリスマス

♣ 12月・1月科学の芽生え遊び

「ことば」歌やわらべ歌、絵本、かるたあそび、お茶会などのごっこあそびなどで、先生や友達と一緒に遊び、言葉のリズムの面白さや、やりとりを楽しみます。